

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年3月28日		記入者		連絡先	113
平成18年度部名	経済部		課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川 亮司
平成19年度部名	経済部		課名	相模湖経済環境課	課長名	長谷川 亮司
事務事業名	相模湖町家庭雑排水処理施設維持管理事業					
予算上の事務事業名	施設維持管理費					
1 総合計画における位置づけ				施策コード	21120	
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくります					
基本施策名	第1節 地球環境の保全に向けた取り組み					
施策名	第2施策 環境負荷の低減を進めるしくみづくり					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	浄化槽法					
3 個別計画の概要				概要		
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	維持・管理・補修			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				(2) 対象(誰、何)		
一般家庭に設置されている浸透槽内にある未処理雑排水の処理事業に係る雑排水処理施設の維持管理を行う。				相模湖町家庭雑排水処理施設		
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
相模湖町家庭雑排水処理施設の保守点検等維持管理を行う。 ・雑排水処理施設電気料 102,000円 ・雑排水処理施設保守点検委託料 566,000円 ・土地賃借料 151,000円						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移	[単位：千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	819	789	789	
一般財源	0	0	819	789	789	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	309	309	309	
事業コスト合計	0	0	1,128	1,098	1,098	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	雑排水施設管理運営委託			対象名称 と単位	委託料(円)	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	566	566	566	
対象数	0	0	1	1	1	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	566,000	566,000	566,000	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	1.00	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	雑排水搬入量		指標式と指標の説明	雑排水処理施設への各家庭からの雑排水搬入量	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	72,200.0		
目標	0.0	0.0	75,000.0	70,000.0	65,000.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	96.3		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	1軒あたりの搬入量		指標式と指標の説明	雑排水処理施設への各家庭からの雑排水搬入量/搬入軒数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	1504.2		
目標	0.0	0.0	1562.5	1458.3	1354.2
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	96.3		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
C	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
C	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		土地所有者と土地賃貸借契約を交わしているので、その内容等や諸契約の動向を助産して対応していく必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
			本施設は相模湖町固有のもので将来的には津久井クリーンセンターに移管することが望ましいと考えるが、土地所有者と土地賃貸借契約を交わしているため、その内容等や諸契約の動向を助産して対応していく必要がある。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		合併協議の一元化方針を踏まえ、津久井クリーンセンターで処理する方向で調整を進める。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			